

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2002-166530(P2002-166530A)

【公開日】平成14年6月11日(2002.6.11)

【出願番号】特願2001-334775(P2001-334775)

【国際特許分類第7版】

B 41 J 2/01

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月29日(2004.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インク吐出ドライバヘッドと一体化させた分散型プロセッサを有する処理ドライバヘッドを備え、前記分散型プロセッサは、インク滴を選択的に印刷して印刷アーチファクトを訂正する訂正方式により予めプログラムされることを特徴とするプリントヘッド。

【請求項2】

前記訂正方式は、前記プリントヘッドのインク滴配置の系統誤差を訂正することを特徴とする請求項1記載のプリントヘッド。

【請求項3】

ある種のインクジェットプリントヘッドの製造中に生成された一般的な訂正方式をさらに備えることを特徴とする請求項1記載のプリントヘッド。

【請求項4】

前記訂正方式は、プリントヘッド製造時またはプリントヘッド動作時の少なくとも一方において生成されることを特徴とする請求項1記載のプリントヘッド。

【請求項5】

インクジェットプリントヘッドの系統印刷誤差を訂正する方法であって、
前記プリントヘッドに関連する系統誤差を測定するステップと、
前記系統誤差を記録および記憶するステップと、
前記系統誤差を訂正するための訂正方式を生成するステップと、
印刷動作中に前記訂正方式を前記プリントヘッドに適用して、インク滴を選択的に印刷し、前記系統誤差によりもたらされる印刷アーチファクトを訂正するステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項6】

前記訂正方式は、プリンタの正常動作中に前記インク滴を計略的にずらすよう前記プリントヘッドに指令することによって整列インク滴誤差を訂正する補償動作として生成されることを特徴とする請求項5記載の方法。

【請求項7】

前記プリントヘッドに関連する系統誤差を測定するステップは、前記プリントヘッドの奇数列／偶数列の整列オフセットを測定するステップを含むことを特徴とする請求項5記載の方法。

【請求項8】

前記訂正方式を生成するステップは、整列プロットを印刷するステップと、前記整列プロットを調査して主要インク滴の精確な整列を測定するステップと、前記精確な整列をメモリデバイスに記憶するステップとを含み、前記整列プロットを調査するステップは、整列センサにより前記プロットを自動で調査するステップと、ユーザにより前記プロットを手動で調査するステップの少なくとも一方を含むことを特徴とする請求項 5 記載の方法。

【請求項 9】

印刷動作に先立って前記系統誤差を読み出し、前記精確な整列データを使用して、前記系統誤差を補償するために故意にずらしたインク滴を印刷動作中に吐出するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

前記訂正方式を生成するステップは、小滴を発射するステップと、前記小滴を浮遊中に調査して主要インク滴の精確な整列を測定するステップと、前記精確な整列をメモリデバイスに記憶するステップと、を含むことを特徴とする請求項 5 記載の方法。